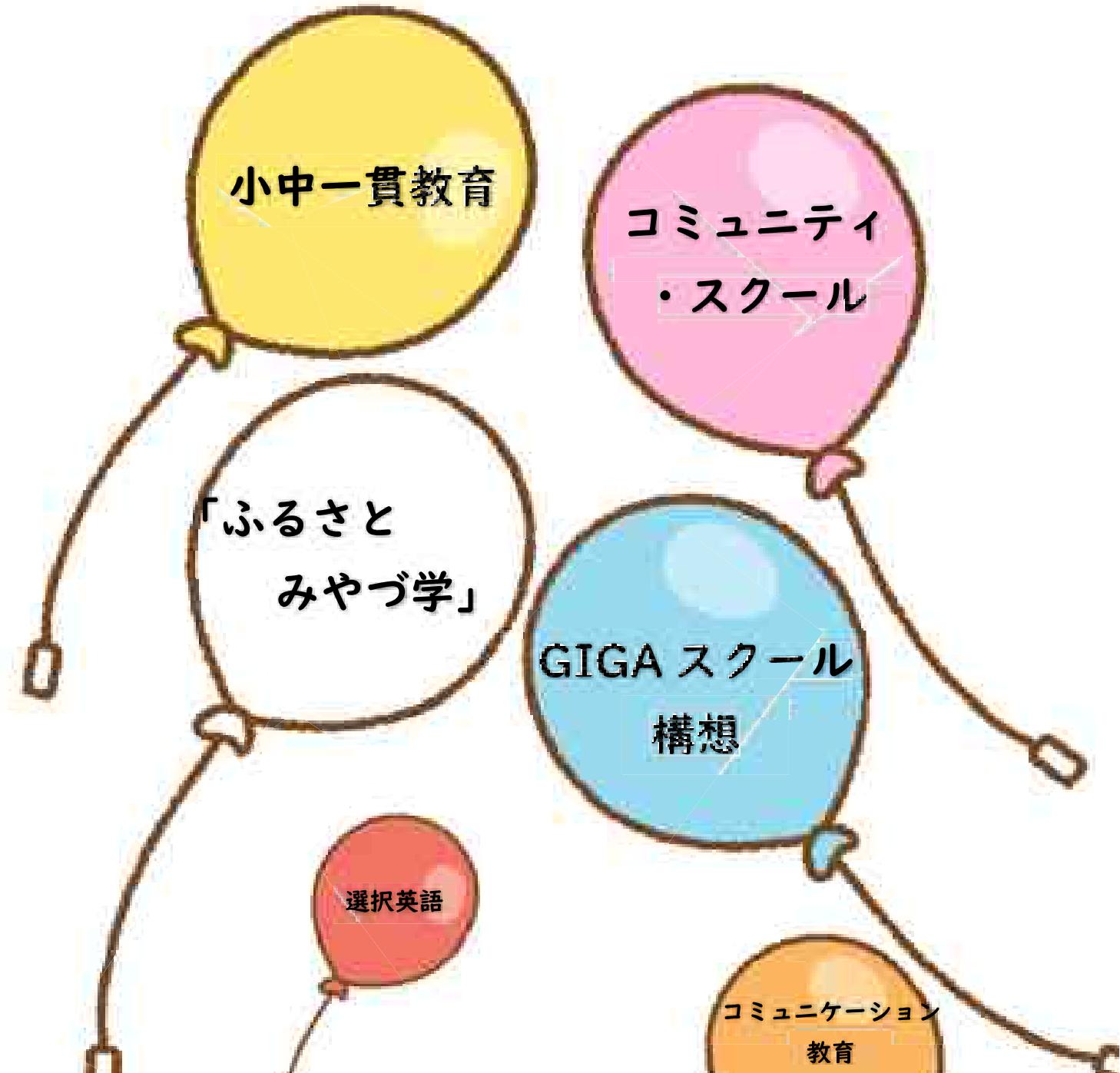


令和4年度

# 宮津の新しい教育の創造

豊かな学びを深めてふるさとを愛する人づくり

～協働 挑戦 創造 そして未来へ～



宮津市教育委員会

## はじめに

社会のあり方が劇的に変わる「予測困難な時代」が到来するなか、一人ひとりが自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的变化を乗り越え、豊かな人生を切り拓いていけるような、持続可能な社会の創り手となる子どもたちを育てることが求められています。

本市におきましては、「豊かな学びを深めてふるさとを愛する人づくり」を教育の基本理念に掲げ、「変化していく社会で、ともに学び合い、挑戦し、ふるさと宮津への愛と誇りを持って、明日の宮津を創造していく人」を目指す人間像として、『宮津の新しい教育の創造』に向けた取組を進めています。とりわけ、平成28年度から段階的に、小中一貫教育やコミュニティ・スクールの導入、GIGAスクール構想でのICT環境整備、ふるさとみやづ学のカリキュラム作成など、システムや環境面の外側にあたる骨格部分を作っていましたが、今年度からは、『宮津の新しい教育の創造 Version2.0：学びの時代』として、中身の部分である教育の質的向上に重点を置き、第2ステージへの歩みを進めているところです。学校では特に、ICTを普段使いながら、子どもたちが自分のペースや自分のやり方で学ぶ研究や、友達とコミュニケーションをしっかりとりながら協働的に学ぶ研究などを行い、主体的・対話的で深い学びにつながる授業改善に努めています。

これからの中学校は「教育する社会」から「学習する社会」へと転換していく必要があります。以前のように、黒板とチョークだけを使って、先生から知識や技能を教えてもらい、子どもたちはそれを覚えるという知識習得型の学びでなく、子どもたちが自ら課題を見つけ、友達とコミュニケーションをしっかりとりながら、主体的に解決していくような課題解決型の学びを作っていくなければなりません。国語や算数、理科、社会など、全ての教科で学んだ知識や技能をフルに活用し、時にはICTも効果的に活用しながら、世の中の課題や地域の課題など、正解のない解を導き出すような探求活動をふるさとみやづ学などでも行っていますが、学んだことが役に立つ喜びや、友達と協力して課題を解決する心地よさを感じさせ、学校で学ぶことが楽しいと思えるように、学院・4小連携でさらに研究を深めて、教育の質的向上を図っていきたいと考えています。

そして「将来どこに行っても通用する質の高い学力の育成」と「将来どこで生活しても自分自身の心の支えとなるふるさと宮津への思いの育成」を大切にした教育を展開し、宮津で育った子どもたちから「宮津で学んでよかった」と言っていただけるような、新しい教育を創り上げていきたいと考えております。

引き続き、本市の教育の推進に、格別の御理解と御支援をお願い申し上げます。

令和5年1月

宮津市教育委員会 教育長

山本 雅弘

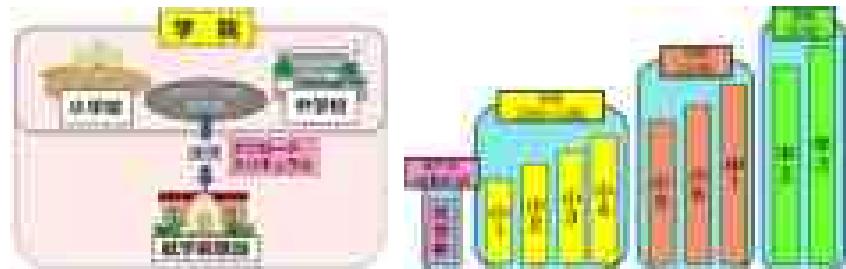
# 宮津の新しい教育の創造に向けた取り組み

宮津市では、将来を担う子どもたちが、激しい社会の変化の中で、将来直面するであろう様々な課題に対応しつつ、社会人・職業人として、自分の力で幸せに生きていく力を身に付けさせるため、「豊かな学びを深めてふるさとを愛する人づくり」の教育理念のもと、小中一貫教育の全面実施、コミュニティ・スクールの本格導入、GIGAスクール構想の実現など、新しい教育の創造に向けた取り組みを進めています。また、独自の教育課程「ふるさとみやづ学」では、自ら問いを立て、友達と協力しながら課題を解決する探求的な学習を通して、ふるさとに誇りと愛着を持って、将来にわたり宮津を支える人づくりにつながる教育を創造しています。

## ◆小中一貫教育と「ふるさとみやづ学」の推進

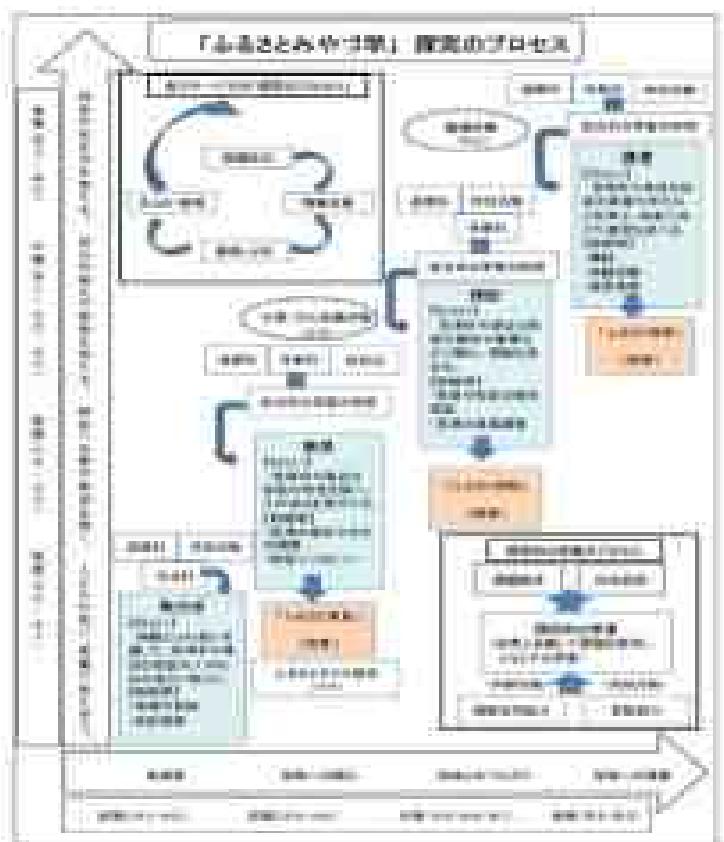
### ○就学前から中学校卒業までの10年間を見据えた教育課程を編成

- ・現行の「6・3制」の枠組みを維持しつつ、子どもの発達や学習の特性等に応じて4つの教育課程区分を導入し、就学前施設と小中学校のつながりある連携を推進



### ○『宮津市学力向上プラン』に基づく質の高い学力の育成

- ・漢字能力検定や英語検定を活用した国語教育・英語教育の推進
- ・算数学び定着サポーター兼ICT支援員の配置による小学校算数科の学力の定着と向上
- ・専科教員による小学校外国語科・外国語活動や、中学校教員の専門性を活かした乗入授業の実施等による授業改善



### ○独自の教育課程「ふるさとみやづ学」の実施

- ・学院での系統性のある計画と実践により、地域との協働による体験活動などを通した探究学習を実施

詳しい様子は、QRコードよりご参照ください。

小中一貫教育と

「ふるさとみやづ学」の様子



## ◆コミュニティ・スクール<sup>1</sup>の推進

### ○学校運営協議会の設置

- ・学院、北部4小学校単位で「学校運営協議会」を設置し、地域と一体となって子どもたちをはぐくむ「地域とともにある学校づくり」を推進

#### 【宮津学院】

- ・授業参観（宮津小・宮津中）、部活動参観（宮津中）
- ・マラソン大会安全監視ボランティア（宮津小）
- ・そろばん、ミシンの学習の学習支援（宮津小）
- ・1年フィールドワーク、3年地域おこし講話（宮津中）



#### 【栗田学院】

- ・図書室環境整備（栗田小）、読み聞かせ（栗田小・栗田中）
- ・運動会・体育祭前のグランド除草作業
- ・陸上大会・駅伝大会に向けた技術指導
- ・着付け体験教室、コミスクだよりの発行



#### 【吉津小学校】

- ・授業参観、学校運営協議会委員と教職員の懇談
- ・地域探検、運動会での太刀振りの取組、チューリップ植え、田植え～稲刈り 等



#### 【府中小学校】

- ・授業参観、運動会前グランド除草、花いっぱい運動
- ・あいさつ運動・標語募集  
「地域の中であいさつの輪が広がるように」



#### 【日置小学校】

- ・授業参観、学校運営協議会委員と教職員の懇談
- ・読み聞かせ、こんにゃく作り（芋掘り～完成まで）、味噌づくり、地域探検 等



#### 【養老小学校】

- ・授業参観
- ・アカモクの種付け～収穫の取組、スポーツクラブ、紙すき体験 等



### ○地域学校協働活動の推進

- ・宮津学院・栗田学院・北部4小学校に、学校と地域のコーディネーター役を担う「地域学校協働活動推進員」を配置
- ・自然や歴史、生活文化等を題材とした宮津ならではの地域学校協働活動を展開し、児童生徒の地域貢献の意識の向上へ

<sup>1</sup> 校内に学校運営協議会を設置している学校のこと。学校・保護者・地域住民が知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えています。

## ◆GIGA<sup>2</sup>スクール構想の推進

- 主体的・対話的で深い学びにつながる ICT を効果的に活用した新しい学びの実現
- ・「いつでも」「どの教科でも」「誰でも」をキーワードに、文房具の一つとしてタブレット端末の普段使いを推進
  - ・AI ドリル等の活用による習熟度に応じた個別最適な学び、クラウドを活用した意見整理や資料づくりなど、協働的な学びの推進
  - ・遠隔地とのリモート交流等を通したコミュニケーション能力の育成
  - ・非常時にやむを得ず学校に登校できない時などにおけるオンライン授業の実施
  - ・動画視聴など、学校の授業と家庭学習を効果的につなぐ研究・実践
  - ・情報モラルを含めた、情報活用能力の育成

詳しい様子は、QRコードより  
ご参照ください。  
1人1台端末の利活用の様子



デジタルドリルで復習



友達と協働学習



外国の子どもとリモート交流



アプリで時間の可視化



実験データの記録



動画で動きの確認



リモート工場見学



ネットトラブル対策講座



タブレット端末を使った学力調査

<sup>2</sup> GIGA とは「Global and Innovation Gateway for All（全ての人にグローバルで革新的な入口を）」の略。令和2年度中に、児童生徒1人1台端末・高速大容量の通信ネットワークの整備を行い、各教科やふるさとみやづ学において、自分のペースで調べたり、友達と一緒に課題解決を図ったり、ICT も効果的に活用した学びを進めています。

## 宮津学院の様子

「宮津市教育ギャラリー」の掲示物を掲載しています。

# 宮津学院

宮津学院の教育目標

「ふるさと宮津を愛し、心身ともに  
健康で『生きる力』を身に付けた  
幼児・児童・生徒の育成」

目指す子どもの像

自主・自律 **協働・開拓** 挑戦 **創造**

- ・探求心をもつ。実験的・創造的に学ぶ子ども
- ・自己や他人の良さを認める心。尊重し合う子ども
- ・夢に向かい前向きに歩く子ども
- ・ふるさとへの愛と誇りをもつ、地域貢献できる子ども

宮津学院の実践について、  
動画でまとめていますので  
右記 QR コードより  
御視聴ください。



### 学びのキラリ

年	月	日	曜日
1	1	1	月
2	2	2	火
3	3	3	水
4	4	4	木
5	5	5	金
6	6	6	土
7	7	7	日

### 生徒保護会

年	月	日	曜日
1	1	1	月
2	2	2	火
3	3	3	水
4	4	4	木
5	5	5	金
6	6	6	土
7	7	7	日

### 字読あいさ

#### 朗読会実施 読み聞かせ



### 学年別実習

#### 英語学習がんばり週間



#### 1年・5歳児交流会



## 保幼小中一貫教育 実践紹介



#### 学校研究会



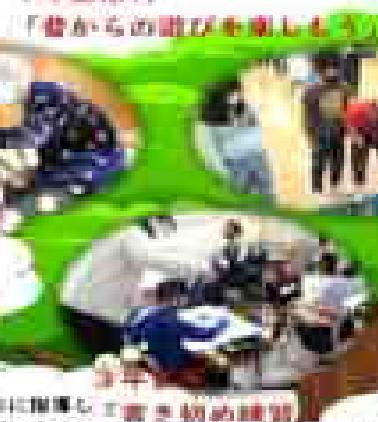
#### 児童会・生徒会合同会議



#### 職場体験



#### 1年生授業



#### 「昔からぬ詠びを楽しもう!」

一緒に描げてある  
キャラクターが関わった  
よ！ おは、自分が一人  
でも歌えるようにな  
れたいな。

#### 全校マラソン大会 安全記憶走距離



輪で歌に歌えてくれ  
ます。みんな頑張れる  
歌が歌り出します。

歌を歌り、歌には指導も  
させて貰うのです。上手に  
歌けるようになります。

歌として大変だったけど、歌  
を歌って歌を歌う所で、歌を歌  
うまでがんばりました。

歌を真似って、  
歌唱していくのがいた  
めだけで、音を出し  
切って歌いました。

## 学校運営協議会【コミュニティ・スクール】

## 未来を切り拓き、 ふるさと宮津を創る子どもたち

高槻(中1, 中2)  
「地域の学びを広げる」  
~経営~

守山(小1, 小2, 中1)  
「地域の学びを深める」  
~経営~

高槻(小3, 小4)  
「地域のよさを知る」  
~経営~

高槻(小5, 小6)  
「地域の大変に向き合う」  
~経営~

## ふるさとみやづ学



## アプローチカリキュラム





栗田学院

# 「栗田学院」

～三面鏡のようさ流したると山～

## ＜栗田学院教育目標＞

未来を生きる心身ともにたくましい幼児・児童・生徒の育成

## ＜めざす子ども像＞

- (1) 勉の実現に向け自ら学ぶ子ども
- (2) お互いが認め合える心豊かな子ども
- (3) 健康で元気に生活できる子ども
- (4) ふるさとを誇り地域に貢献できる子ども

## ＜小中一貫教育の主な取組＞

### ●「夢の実現に向け自ら学ぶ子ども」の取組

・ジョイント授業（中学校問題の取り入れ授業）の導入

（参考）中学校問題、元・中学校員、中学校、中学校生徒が各自の問題について話し、問題、問題解決策を出し、中学生が中学校に行き問題を話し、中学生が中学校で問題を話し等。



### 栗田学院問題の解説

中学校生徒が自ら問題を出し、「自分達の問題解決の過程」について何回か話し合った。中学生はこの問題解決の過程を説明し、他の子も聞いていた。



### ●「お互いが認め合える心豊かな子ども」の取組

#### 甲斐道問題解説会の様子



中学校生徒が各自の問題を出し、問題解決の過程を話し合いました。中学生は自分の問題解決の過程を紹介していました。他の生徒は問題解決の手順について質問をしていました。

### ●「健やかに活動する子ども」の取組

運動会、遠足、合唱、ダンス、そして中学校問題による運動会、ブランチ・マーチを実施した。ブランチ・マーチは非常に楽しく、演奏が最高でした。運動会も非常に楽しく開催されました。



# 「栗田幼稚園」

園庭遊び：「おもちゃ箱で遊んでみたい」と思っている子がいる



園庭遊び：「おもちゃ箱で遊んでみたい」と思っている子がいる



園庭遊び：「おもちゃ箱で遊んでみたい」と思っている子がいる



園庭遊び：「おもちゃ箱で遊んでみたい」と思っている子がいる



# 「栗田

### 栗田の子供たちの成長



栗田の子供たちの成長：「おもちゃ箱で遊んでみたい」と思っている子がいる

栗田の子供たちの成長：「おもちゃ箱で遊んでみたい」と思っている子がいる



栗田の子供たちの成長：「おもちゃ箱で遊んでみたい」と思っている子がいる

栗田の子供たちの成長：「おもちゃ箱で遊んでみたい」と思っている子がいる

栗田の子供たちの成長：「おもちゃ箱で遊んでみたい」と思っている子がいる



地域課題と生徒権をはさんどみ、一人一人の行動範囲を最大限に尊重する学校



## 宮津市立 養老小学校

### 4 小連携の様子

「宮津市教育ギャラリー」の掲示物を掲載しています。

宮津市

養老小学校

日置小学校

各校での学びを4小

同じ中学校に進学で  
とコミュニ

ICTの利活用で  
主体的・対話的に学ぶ

宮津市立日置小学校

みんなを愛し、社会いを大切に、たくましく生きる豊かな資本  
~育む園めでたし。元気く・強く・無く・無しく・強く。やり抜く力~

おもてなし

4年生 楽しみの学年



七時限授業の日々、4校の連携展示会



「4校」と「4年生」で連携展示で学んで子供



4校連携展示会で「4年生」が主役



4小連携の実践について、  
動画でまとめていますので  
右記 QR コードより  
御視聴ください。



学校に広げ、学び合う



する友達(同級生)

ーションを深めます



「ふるさとみやづ」を学び  
地域に発信！



## 吉津小学校の教育 吉津っ子ギャラリー

学びに向かう姿



吉津小学校の教育  
吉津っ子ギャラリー

様々な学びの姿



地域とつながる



府中学校 1年生

しぜんいっぱい 天のはじだて

お天道が現れたり目に慣れてからうしろの景色を眺めながら、お天道が現れるかはわからない

お天道が現れる



6年生「府中の里と文化祭」

○府中地区の文化祭の歴史や現状、文化祭に関わる方の想いや思いを調査しよう！



○文化祭裏面の魅力をより多くの人に知ってもらうために、自分達にできることを考えよう！



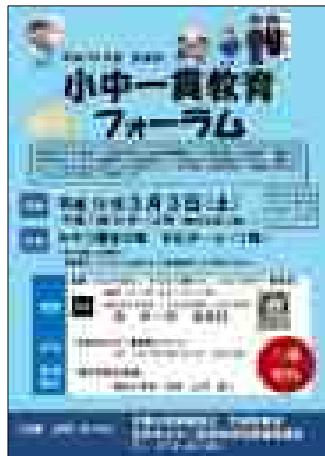
# 宮津市の新しい教育の創造に向けたあゆみ

## 平成 28 年度



小中一貫教育を導入するまでの基本的な方針を策定し、市民への周知を進めた。

## 平成 29 年度



小中一貫教育を推進するための基本計画や宮津市版教科・領域等カリキュラムを作成し、小中一貫教育の平成 32 年度(令和 2 年度)全面実施に向けた準備を進めた。

## 平成 30 年度



栗田学院（試行実施）、宮津学院（研究実践）、4 小学校 [吉津小・府中小・日置小・養老小]連携での取組を推進し、保幼小中の切れ目ない指導体制の構築を進めた。

## 平成 31(令和元)年度



認知能力と非認知能力を一体的に育むための保幼小接続に係る研究や宮津市版ふるさとみやづ学カリキュラムの作成、コミュニティ・スクール導入に向けた準備などを進めた。

## 令和 2 年度



栗田学院・宮津学院での小中一貫教育の全面実施、4 小学校連携の一層の充実を図るとともに、コミュニティ・スクールの本格導入など、地域とともにある学校づくりを進めた。

## 令和 3 年度



「明日の宮津を創り上げる人間性豊かな子どもの育成」を目指して、保幼小中高連携や GIGA スクール構想の実現に向けた研究を進めた。